



平成18年4月24日

各位

会社名 アサヒビール株式会社
代表者名 代表取締役社長 荻田 伍
本店所在地 東京都中央区京橋三丁目7番1号
(コード番号 2502、東証・大証第1部)
問合せ先 広報部長 古田 土 俊男
電話 03(5608)5126

公開買付け開始に関するお知らせ

当社は、平成18年4月24日開催の取締役会において、和光堂株式会社(コード番号4520、以下「和光堂」といいます。)株式を公開買付けにより取得することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 公開買付けの目的

当社は、2004年から2006年の3カ年にわたる第2次グループ中期経営計画を策定し、『成長性溢れる新しいアサヒビールグループへの変革』を目指して、“事業構造の変革”に取り組んでおります。具体的には、国内酒類事業をより強固とするとともに、積極的な事業投資によって将来への成長に向けたグループ事業構造の再構築を推進しております。

特に、食品・薬品事業につきましては、酒類事業、飲料事業に次ぐ第3の柱へ成長させていくことを目標としており、最重要課題の1つであります。

そのような中で、和光堂は日本における育児用品のパイオニアであり、現在は、シェアNo.1のベビーフード、育児用粉乳、スキンケア商品等を製造・販売する育児・ファミリー事業と、業務用の食品や食品原料を製造・販売する業務用向け事業の主に2つの事業を行っております。

和光堂の強みは、ベビーフード等の育児用品で培った「安心・安全といったブランド力」と、「食品の物性加工技術」、また、業務用食品での安定した業績等に顕れる「顧客信頼性」であります。特に、「食品の物性加工技術」を用いた高齢者用食品事業は高齢化を迎える中で、成長性を期待できる事業であります。

和光堂のこれらの強みと、当社グループが保有する経営資源を相互に活用することで大きなシナジーが期待できると考えております。具体的には、当社が保有する機能性素材等の技術と和光堂の技術を相互に活用した新たな商品提案や、双方が強みとするチャネルや営業インフラの相互活用、当社の海外インフラを活用したベビーフード事業の海外展開（需要の急拡大が期待できる東アジア）等が挙げられます。

また、和光堂の顧客年齢層は、当社の飲料、食品事業の顧客年齢層と完全な補完関係にあり、これは当社グループが全年齢層の顧客を対象にした戦略立案が可能になることを意味します。

これらを慎重に検討した結果、それぞれの事業の競争力が更に強化され、大きく成長が図れるものと判断し、当社は和光堂の株式を公開買付けを通じて取得することを、平成 18 年 4 月 24 日の取締役会において決議致しました。

本公開買付け後は、食品・薬品事業を、酒類事業、飲料事業に次ぐ第 3 の柱へ成長させていくことを目標に、和光堂とアサヒフードアンドヘルスケア株式会社が当社グループの食品・薬品事業の中核会社となり、事業の拡大に取り組んで参ります。

なお、本公開買付けにあたり、和光堂の筆頭株主である三共株式会社との間で平成 18 年 4 月 24 日付で「公開買付応募契約書」を締結し、同社及び同社子会社の保有する和光堂株式 3,572,500 株（応募可能な全株）について本公開買付けに応募する旨の同意を得ております。

また、和光堂の平成 18 年 4 月 24 日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同する旨の決議がなされております。

なお、和光堂の株式は東京証券取引所市場第二部に上場されておりますが、本公開買付けは和光堂の上場廃止を企図するものではありません。しかしながら、本公開買付けでは買付けを行う株式数に上限を設けていない為、本公開買付けの結果次第では、東京証券取引所の定める上場廃止基準に従い、所定の手続きを経た上で上場廃止となる可能性があります。

2．公開買付けの概要

（1）和光堂の概要

商 号	和光堂株式会社
主な事業内容	育児用粉乳、ベビーフード、自動販売機用食品、家庭用食品、業務用粉乳、医薬品、医薬部外品、化粧品、衛生用品、雑貨等の製造及び販売
設立年月日	昭和 28（1953）年 10 月 19 日

本店所在地 東京都千代田区鍛冶町二丁目7番15号
代表者 取締役社長 山田 誠
資本金の額 2,918百万円(平成17年9月30日現在)
大株主構成及び持株比率(平成17年9月30日現在)

三共株式会社	59.50%
株式会社東京三菱銀行(現株式会社三菱東京UFJ銀行)	2.19%
シー・エム・エル - アパレル・ファッション・グループ セクス アカント (常任代理人 シェパード・イクス東京支店)	2.18%
小谷知也	1.69%
株式会社みずほ銀行	1.09%

当社との関係

出資関係、取引関係、人的関係ともに該当事項はありません。

(2) 買付け等を行う株券等の種類 普通株式

(3) 公開買付期間

平成18年4月25日(火曜日)～平成18年5月15日(月曜日)の21日間

(4) 買付価格 1株につき7,900円

(5) 買付価格の算定の基礎

当社が提示する本公開買付けの価格(1株当たり7,900円)は、和光堂普通株式の市場価格、財務・資産状況、買付数量及び当社が起用しているファイナンシャルアドバイザーによる企業価値評価などを総合的に勘案して決定致しました。平成18年4月21日までの1ヶ月間の取引日の東京証券取引所市場第二部の和光堂普通株式の普通取引の毎日の終値の平均値に対して約71%のプレミアムを加えた額に相当しています。

(6) 買付予定株式数 2,969,794株

(注1) 応募株券等の総数が買付予定株式数(2,969,794株)に満たないときは、応募株券等の全部の買付け等を行いません。応募株券等の総数が買付予定株式数を超えるときは、応募株券等の全部の買付け等を行います。

(注2) 和光堂が保有する自己株式については、本公開買付けを通じて取得する予定はありません。

(注3) 単元未満株式についても、本公開買付けの対象としております。但し、応募に際しては株券を提出する必要があります(株券が公開買付代理人若しくは復代理人を通じて株式会社証券保管振替機構により保管されている場合は、株券の提出は必要ありません。)

(7) 公開買付けによる所有株式数の異動

買付前所有株式数 0 株 (所有比率 0%)

買付後所有株式数 2,969,794 株 (所有比率 50.00%)

(注1) 買付後所有株式数は、買付予定株式数 2,969,794 株を買付けた場合の株式数です。

(注2) 所有比率は、和光堂の発行済株式総数 5,939,586 株(平成 17 年 12 月 20 日現在)を基準に算出しております。

(注3) 応募株券等の総数が買付予定株式数を超えるときは、応募株券等の全部の買付け等を行いますので、買付後所有比率は 50.00%以上になる可能性があります。

(8) 公開買付開始公告日 平成 18 年 4 月 25 日(火曜日)

(9) 公開買付代理人

日興シティグループ証券株式会社

なお、公開買付代理人は、その事務の一部を再委託するために下記の復代理人を選任しております。

日興コーディアル証券株式会社

(注) 本公開買付代理人及び復代理人以外の証券会社を経由した応募の受付は行われません。

(10) 買付け等に要する資金 約 236 億円

(注) 買付予定数(2,969,794 株)を買付けた場合の見積り額です。応募株券等の総数が買付予定株式数を超えるときは、応募株券等の全部の買付け等を行いますので、最大で約 470 億円になります。

3. 和光堂との公開買付けに関する合意

本公開買付けについては、和光堂の取締役会の賛同を得ております

4. 今後の見通し

本公開買付けによる買付予定株式数を取得すると、和光堂は当社の連結子会社になります。

以 上